



ほけんだより 5月



2018/5/1 厚生館保育園

さらさらと新緑を渡る風に乗って、鯉のぼりが子どもたちの元気な歓声と一緒に、大空に向かって泳いでいます。入園、進級して1ヶ月が経ちました。泣く姿はまだありますが、泣き止んでは遊ぶ姿も見られるようになりました。5月は一年の中で最も過ごしやすい休日の多い月です。ぜひご家族でゆったりとお子さんの体調に合わせたスケジュールで、身近な自然に触れてみるのもいいですね。

3月の感染症

溶連菌感染症：1名のみでした。

4月の感染症サーベイランス（国立感染症センター）の情報によると、未だにインフルエンザ感染が51名、その他、溶連菌感染症109名、水痘（水ぼうそう）37名の登録があります。

入園をして1ヶ月が経つと疲れも出てきて、感染症に罹りやすくなりますので、休息を十分とるよう心がけましょう。

・・・予防接種の時期を逃していませんか？



保育園は、集団生活を共にする場であり、子ども達を病気にかかりやすい環境に入れることとなります。特に乳幼児は抵抗力（免疫）が弱く、感染症に感染すると、時に生命を脅かすことにもなりかねません。多くの合併症、後遺症起こす危険にさらされないためにも予防接種を実施することをお勧めします。

5月日差しが強くなり、夏日になることも

・・・そろそろ夏服の準備をしましょう☀

【時に】肌着+半袖Tシャツ+半ズボン

暑い時は、肌着を脱いでTシャツ1枚でもOKです。気温に合わせて衣服の調節をしましょう。保育園では午睡（お昼寝）の時、肌着とTシャツ2枚着用していた場合は、上のTシャツを脱いで肌着1枚で眠りますので、肩が出ない肌着を着用するようにお願いします。

肌着の役割

吸湿性：汗を吸い取り体が冷えるのを防ぐ

通気性：皮膚と肌着の空気の状態を一定に保つので、皮膚の体温調節ができる

保温性：肌着と上着の間に温かい層をつくり、冬なら4℃暖かくなる

こんなうんちは 心配です

うんちは健康のバロメーター。おむつ替えのときは、ぜひうんちの状態を確認してみてください。要注意なうんちは「白」「赤」「黒」の色のもの。病気の可能性があるので、おむつを持って診察を受けましょう。



白



酸っぱいにおいがしたり、白っぽい水のようなうんちが出るときは、ウイルス性胃腸炎の疑いがあります。

赤



真っ赤な血や、大量の血が混じっているうんちは、腸の病気や急性胃腸炎の可能性もあります。

黒



黒っぽい便が何度か続くときは、胃や十二指腸など、消化器管の上の方で出血している可能性があります。

5月保健行事

- 2日(水) 地域身体測定
- 8日(火) 身体測定(2~5才児)
- 9日(水) 身体測定(0,1才児)
- 11日(金) 地域ベビーマッサージ・育児相談
- 16日(水) 親子遠足引率
- 18日(金) 地域ベビーマッサージ・育児相談
- 21日(月) 地域・0才児健診
- 25日(金) 地域ベビーマッサージ・育児相談